



6 番	原 誠 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>なっており、健康寿命と平均寿命との間にそれぞれ男性約1.5歳、女性約3.0歳の開きがある。健康寿命を延ばし平均寿命との差を縮めることが課題であり、そのために高齢者が元気で健康に過ごすことを促すような政策を実行することが求められる。</p> <p>具体的には、高齢者が元気で健康に過ごすためには、気軽に外出ができることが前提であり、そのための移動の手段が確保されていることが重要である。</p> <p>また、高齢者のみならず障がいを持つ方、運転免許を持っていない方など、いわゆる交通弱者が気軽に街に出る機会が増えれば、健康の維持はもちろん、地域のにぎわいの創出にもつながる。そのため、気軽に街に出るための交</p>		<p>② 乗り換えの時間を短縮したり、運転本数を増やしたり、毎日運行にするなどの利便性向上が必要だと考えるが見解を伺う。</p> <p>③ 春日井市で運行されている「はあとふるライナー」は4路線あり、どの路線に乗りしても春日井市役所および春日井市民病院まで乗り換えなしで行けるような路線網が組まれている。瀬戸市コミュニティバスでも、「はあとふるライナー」と同様、どの路線に乗りしても瀬戸市役所および公立陶生病院まで乗り換えなしで行けるといふ考え方が必要ではないかと考えるがどうか。</p> <p>④ 「はあとふるライナー」では、運賃は200円の一方で、定期券や一日乗車券も導入されている。また、「はあとふるライナー」以外にも名鉄バスの運行状況が確認できるアプリが導入され、manacaなど交通系ICカードも利用できる。一方、瀬戸市コミュニティバスでは回数券以外は導入されていない。本市でも定期券やアプリ等導入の計画はあるのか伺う。</p> <p>⑤ 2019年6月に策定された瀬戸市地域公共交通網形成計画では、鉄道駅・バス停から300メートル圏のカバー率を90%にすることを目標としているとのことだが、現時点でのカバー率はどうなっているのか伺う。</p> <p>⑥ 運転本数が少なく毎日運行ではないなどの利便性が低いバス停も含めたカバー率だと聞いている。こうした現状を改善する必要があると考えるがどうか。</p> <p>⑦ カバー率について、丘陵地帯に位置する本市は急坂が多い地形で、地図上で300</p>

( 2 ページ)

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。  
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。  
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

6 番	原 誠 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
通手段であるコミュニティバスなどの地域公共交通の拡充を求めて質問する。	(3)「品野おでかけバス」について	<p>メートル以内であっても、実際には急斜面の上り下りが必要で歩行距離が長くなり、バス路線の設置を望む声も多く出ている。単純に地図上で当てはめるのではなく、地形上の特徴も加味すべきだと考えるがどうか。</p> <p>⑧ 全国的にバスの運転士不足が社会問題となっているが、本市の現状はどうか。</p> <p>⑨ 便利なコミュニティバスにしていくためには、利用率を高めることが必要だと考えるが、利用促進のためにどのような対策を行っているか伺う。</p> <p>⑩ 利用率を高めるためには、利便性の高いコミュニティバスであることが重要であり、コミュニティバス関連予算の抜本的な拡充が必要だと考えるが見解を伺う。</p> <p>① おかえり号は増便となり希望場所で降車ができる一方で、運賃が現行の100円から300円となるが、300円とした理由を伺う。</p> <p>② 週7日運行から週5日運行に削減されることになるが、現行の週7日運行を維持したまま、増便などの拡充を図るべきではないかと思うがどうか。</p> <p>③ デマンド運行の導入により、定員4名のタクシー車両での運行となるとのことだが、ジャンボタクシーを使用しない理由を伺う。</p> <p>④ 満員時に追加車両の運行は原則行わないとした理由を伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。  
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。  
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

6 番	原 誠 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(4)「本地おでかけバス(仮称)」について	<p>① 今回のデマンド運行の導入では品野3線同様運賃が300円となるが、その他の区間で乗り降りする場合も300円とした理由を伺う。</p> <p>② 本地線の概算経費では、新しい運行方法を導入した場合でも運行経費は変わらないことになっている。300円への値上げは必要ないと考えているがどうか。</p> <p>③ 降車希望場所に指定されている区域の道路には狭隘路も多く、ジャンボタクシーでは走行不可能な場所も多いと思うが、どのように考えているか。</p> <p>④ 本地線は現状でも定時運行ができていない便もあり、その中でのデマンド運行の導入は、予約人数・場所によってはダイヤの大幅な遅れも出る可能性があるが、ダイヤ編成の見直し等を行う予定はあるのか。</p> <p>⑤ 令和4年度に行った「せとまちトーク」では、本地線について、「週4日運行を毎日運行にしてほしい」「全便を陶生病院に乗り入れてほしい」などの意見も出された。陶生病院発着の便をもっと増やすべきではないかと思うがどうか。</p> <p>⑥ 地域住民からは、週4日運行のため「病院に行く際に月曜日の受診ができない」などの意見が出ている。本地線については週5日の運行を行うべきだと考えるがどうか。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。  
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。  
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。